

(1)エネルギーの脱炭素化と省エネの促進	取組状況	今後の展望	関係課
太陽光、風力、温泉熱、地熱などの再生可能エネルギー利活用の促進	R4年度は再生可能エネルギー導入促進に向けたゾーニング業務を実施。 再エネ種別ごとに導入可能性のあるエリアと保全すべきエリアを明らかにする。住民説明会を実施し、地元の理解促進を図る。	調査結果をもとに、改正温対法に基づく促進区域を設定する。	気候変動対策課
畜産系や木質系などのバイオマス資源の有効利用の促進	【農務畜産課】 畜産酪農研究センターの所有するバイオマス発電施設の視察及びバイオマス発電施設整備の可能性模索。 【気候変動対策課】 青木ゼロカーボン街区における畜産系バイオマス発電の検討。	【農務畜産課】 畜産系のバイオマス発電（家畜排せつ物を利用した発電）の発電時に発生する液肥の処理や高額なランニングコスト等の課題解消を検討・模索。 【農林整備課】 バイオマス資源の有効利用に係る事例が他市町で散見されるため、本市としても参考情報を取り入れていきたい。 【気候変動対策課】 実現に向け、関係機関との協議を進める。	気候変動対策課・農務畜産課・農林整備課
省エネルギー設備の普及促進	家庭向けに省エネ家電の購入費に対し補助。	国県の補助事業を情報収集、適切な情報提供の実施。	気候変動対策課
建築物のZEB（ゼブ）やZEH（ゼッチ）の普及促進	【建築指導課】 他市町の補助制度及び所管課の確認。 【気候変動対策課】 市HPで、ZEHビルダーを紹介。	【建築指導課】 すでに、住宅性能表示基準におけるZEH水準の一般化が進んでおり、ZEH化要件が太陽光パネル（設備）設置である状況から、設備設置補助とは別の、建築指導課独自の補助制度の検討。 【気候変動対策課】 国県の情報収集、普及促進手法の検討。	気候変動対策課・建築指導課
地域新電力会社によるエネルギーの地産地消	地域新電力会社を設立し、公共施設への電力供給に向け準備。	電力供給施設の拡大検討。	気候変動対策課
水素エネルギーの利活用促進	水素ステーション設置に向け、県や事業者と意見交換を実施。	引き続き情報収集、県との協議を進める。	気候変動対策課

(2)環境負荷の小さな交通への転換	取組状況	今後の展望	関係課
地域交通（路線バスやタクシー）や鉄道の利便性向上による公共交通の利用促進	平成29年度に策定した那須塩原市及び那須地域定住自立圏の2つの公共交通計画（計画期間：H30～R4）に基づき、各種利便性の向上に関する取組や利用促進に関する取組を実施している。	現計画の計画期間満了に伴い、現在の那須塩原市及び那須地域定住自立圏の公共交通に実状に合わせた第2次地域公共交通計画（計画期間：R5～R9）を令和4年度にそれぞれ策定し、引き続き利便性向上と利用促進に関連した取組の実施を行う。	生活課
道路照明のLED化の促進（スマートライティング事業）	全ての道路照明灯をLED灯へ交換した。	既設LED灯については、更新の際により電力消費の少ないLED灯へ交換する。	道路課
電動車の普及促進、公用車への導入	<p>【財政課】 令和5年1月から、集中管理車として電気自動車（日産リーフ）を1台運用開始予定（令和4年7月1日リース契約締結）</p> <p>【環境課】 電気自動車を2台導入。</p> <p>【気候変動対策課】 個人向け電気自動車・V2H・充放電設備の購入に対し補助、事業者向け充電設備の購入に対し補助。</p>	<p>【財政課】 各所管課で管理している公用車を集中管理車として一元化し、台数の適正化及び電動車の導入を推進することで、公用車管理の最適化を図る。</p> <p>【環境課】 更新する公用車を原則電動車とする。</p> <p>【気候変動対策課】 国県の補助制度や、メーカーの新車販売等の情報を踏まえ、時世に合った支援方法を検討。</p>	財政課・環境課・気候変動対策課
エコドライブの定着促進	HP、リーフレットにて周知。	HP、リーフレットにて周知。	気候変動対策課
ゼロカーボン・ドライブの普及促進	個人向け電気自動車、V2H、充放電設備の購入に対し補助。 事業者向け充電設備の購入に対し補助。	国県の補助制度や、メーカーの新車販売等の情報を踏まえ、時世に合った支援方法を検討。	気候変動対策課
自転車の利用促進	サイクルイベントを通じた自転車の魅力発信。	サイクルイベントを通じた自転車の魅力発信。	スポーツ振興課

(3)持続可能な資源循環の取組の推進		取組状況	今後の展望	関係課
	ごみの減量化の促進	各種周知、生ごみ処理機の貸し出し・導入補助、集団資源回収、粗大ごみの再製品としての利用等。	周知拡充、生ごみ処理機の導入補助拡大、集団資源回収の品目等の見直し、リユースの新たな取り組み検討、拠点回収の活用等。	廃棄物対策課
	食品ロス削減の促進	各種周知。	周知拡充、事業者等との連携強化。	廃棄物対策課
	プラスチックごみの減量化の促進	各種周知、プラスチック拠点回収・リサイクルの実証実施。	周知拡充、プラスチック拠点回収・リサイクルの本格実施。	廃棄物対策課
	環境に配慮した収集運搬車両の導入の促進	収集運搬事業者との協議。	収集運搬事業者との協議。	廃棄物対策課
	家畜ふん尿などの畜産系廃棄物の循環利用促進	耕種農家が水田に稲WC Sや飼料用米を作付し畜産農家へ供給、畜産農家は耕種農家（米・野菜等）に堆肥を還元する等の耕畜連携を推進。	継続した耕畜連携の推進。	農務畜産課
(4)持続可能な脱炭素型まちづくりの推進		取組状況	今後の展望	関係課
	エネルギーの地域内循環による災害対応力の強化	脱炭素先行地域への応募申請。	脱炭素先行地域の具体化。	気候変動対策課
	ゼロカーボン街区的実現に向けた検討	脱炭素先行地域への応募申請。	脱炭素先行地域の具体化。	気候変動対策課
	塩原温泉地区及び板室温泉地区におけるゼロカーボンパークの取組推進	<p>【生活課】 栃木県が事業主体の「栃木県ABCプロジェクト」による自動運転バス実証事業において、令和4年度に塩原温泉街を舞台にグリーンスローモビリティを活用した実証事業を実施した。</p> <p>【商工観光課】塩原温泉郷において地域独自の紙袋を作成し、ビニール袋の削減に取り組んでいる。</p> <p>【塩原支所産業観光建設課】 上・中塩原温泉管理事業の温泉供給設備の高効率化で二酸化炭素排出量削減。令和2年度、3年度で第1配湯所を改修（インバータ制御）。</p> <p>【気候変動対策課】 各取組の取りまとめ、新規取組の検討。</p>	<p>【生活課】 令和4年度策定予定の「第2次那須塩原市地域公共交通計画」の基本方針”地域公共交通での気候変動対策の推進”に基づき、公共交通におけるグリーンスローモビリティ等の活用について検討を進める。</p> <p>【商工観光課】 紙袋の取扱店舗の割合を高める。</p> <p>【塩原支所産業観光建設課】 左記の取り組みを継続。令和4年度、5年度で第2、第3配湯所を改修（インバータ制御）。</p> <p>【気候変動対策課】 各取組の取りまとめ、新規取組の検討。</p>	生活課・商工観光課・塩原支所産業観光建設課・気候変動対策課

(5)脱炭素型ライフスタイル・ワークスタイルへの転換と定着		取組状況	今後の展望	関係課
	クールビズ、ウォームビズの促進	HP、リーフレットにて周知。	HP、リーフレットにて周知。	気候変動対策課
	グリーン購入、「COOL CHOICE」の促進	HP、リーフレットにて周知。	HP、リーフレットにて周知。	気候変動対策課
	ゼロカーボンアクション30の周知啓発	大田原市、那須町と連携し、北那須版ゼロカーボンアクションを作成中。	HP、リーフレットにて周知。	気候変動対策課
	環境に配慮した製品やサービスの提供、選択の促進	環境省が発足する新たな国民運動の官民連携協議会への参画。	新しい国民運動の周知啓発、官民連携協議会での情報交換。	気候変動対策課
	温室効果ガス排出量の見える化	新しい技術やツールについて情報収集。	実装可能性があるツールから試験的な導入。	気候変動対策課
	関係機関と連携した環境学習の実施	市内小中学校において、ナッジ手法を用いた実践型環境学習を実施。 東京電力PGによる小学校でのエネルギー出前講座の実施。	今年度実施した環境学習の横展開及び、家庭での実践を推進。 エネルギー出前講座の継続実施。	気候変動対策課
(6)脱炭素経営の促進		取組状況	今後の展望	関係課
	脱炭素経営の促進、優良な取組の情報発信	表彰制度など、取組を推奨するしくみを検討。	取組を推奨するしくみを検討。	気候変動対策課
	ESG投資やESG地域金融の活用、カーボン・オフセットの活用の検討	【国体推進課】 カーボン・オフセットによるゼロカーボン国体の実施。 【気候変動対策課】市事業においてグリーンファイナンスによる資金調達を実施。	【気候変動対策課】 地元金融機関のノウハウ蓄積により、自らの実践につなげる。	国体推進課・ 気候変動対策課
	水素エネルギーの利用や環境保全に資する新たな技術開発の促進	【商工観光課】 新たな技術開発の促進のため、産業連携サポート補助金を創設し、企業支援を行っている。 【気候変動対策課】 水素ステーション設置に向け、県や事業者と意見交換を実施。	【商工観光課】 制度周知を徹底し、新たな技術開発を促進する。 【気候変動対策課】 引き続き情報収集、県との協議を進める。	商工観光課・気候変動 対策課
	ロボット技術や情報通信技術（ICT）を活用したスマート農業の調査研究	市内農家に協力していただき、スマート農業実証実験を行い、各技術の効果等をまとめた。	実証実験結果を活用しながら、情報収集・発信に努める。	農務畜産課
	農業におけるメタン、一酸化二窒素の排出削減の取組の推進、生産性向上等の効果の普及啓発	国や県からの研究報告等の情報収集。	国や県との連携や新技術等の情報収集・発信に努める。	農務畜産課

(7)森林などの吸収源の確保	取組状況	今後の展望	関係課
関連法規の運用による森林保全の推進	森林保全に係る関係法制の適切な運用を図るため、伐採後における再造林の実施状況などを定期的に確認するほか、無届案件に対する指導などを継続している。	引き続き適切な運用を図る。	農林整備課
森林の適正な保全・管理の促進による災害に強い健全な森林づくりの促進	保安林の指定目的に即した機能の維持促進を図るため、保安林に係る関係法制の適正な審査を行い、保安林以外の私有林等については森林経営管理制度を活用して適切な森林管理がなされるよう支援している。	引き続き適切な運用を図る。	農林整備課
とちぎ材の利用促進	「那須塩原市公共建築物等における木材の利用促進に関する方針」や「那須塩原市森林環境整備促進基金の活用に関する基本方針」の中で、県産材の利用促進を図っている。	県産材の利用促進に繋がる呼びかけを継続する。	農林整備課
炭素貯留機能を高める土づくりの推進	国や県との連携や新技術等の情報収集に努める。	国や県との連携や新技術等の情報収集及びその発信に努める。	農務畜産課
市が管理する公園等の緑地の保全	樹木の育成を勘案した適正な管理。	引き続き適正な管理を行う。	都市整備課